

**報道関係者各位**

2002年6月11日  
杏林製薬株式会社  
大日本製薬株式会社

## 広範囲経口抗菌薬「ガチフロ®錠100mg」 新発売についてのお知らせ

杏林製薬株式会社（本社：東京都、社長：荻原郁夫）と大日本製薬株式会社（本社：大阪市、社長：宮武健次郎）は、本日（6月11日）付をもって、広範囲経口抗菌薬「ガチフロ®錠100mg」（一般名：ガチフロキサシン）を新発売いたしました。

近年、感染症治療においては、多剤耐性菌出現、各種副作用の低減をはじめ、抗菌剤に対する課題が顕在化しております。杏林製薬（株）はこれらの課題に応えるべく、より優れた有効性と安全性を兼ね備えたニューキノロン剤の開発を目指して研究を進めました。その結果、日本で初めてキノロン骨格の8位にメトキシ基を導入した Eight Methoxy Quinolone（EMQ）である「ガチフロ®錠100mg」を創製いたしました。

「ガチフロ®錠100mg」は、従来のニューキノロン系抗菌剤の課題であった肺炎球菌をはじめとするグラム陽性菌に加えて、クラミジア・ニューモニエ、肺炎マイコプラズマやペニシリン耐性肺炎球菌（PRSP）等の多剤耐性菌にも強い抗菌力を示すことから、呼吸器感染症にも高い有用性を持つ新世代のニューキノロン系抗菌剤として、臨床的に評価を得ていきたいと考えております。さらに安全性の面では、ニューキノロン剤特有の光線過敏症の軽減化が期待されるものです。

感染症領域において共に強みをもつ、杏林製薬（株）と大日本製薬（株）の両社は、同一ブランドによる共同販売を通じて、市場への早期浸透を図り、呼吸器をはじめとする各感染症の治療に貢献できるものと期待をしております。

なお、初年度の売上高は両社併せて成人用経口抗菌剤市場のシェア約10%を見込んでおります。また、ピーク時におきましては、成人用経口抗菌剤市場のシェア20%を獲得し、国内における経口抗菌剤のトップシェアを目指してまいります。

以上

この件に関するお問い合わせ	
杏林製薬株式会社	企画室
TEL：03-3293-3414	
大日本製薬株式会社	広報室
TEL：06-6203-1407	

## <製品概要>

1. 一般名：ガチフロキサシン水和物〔JAN〕  
Gatifloxacin Hydrate（略号GFLX）
2. 組成：1錠中ガチフロキサシンとして100mgを含有する。
3. 適応症：別添パンフレットを参照ください。
4. 特徴：  
日本で初めてキノロン骨格の8位にメトキシ基を導入した「EMQ（Eight Methoxy Quinolone）」です。  
肺炎球菌、肺炎マイコプラズマ、クラミジア・ニューモニエをはじめとする呼吸器感染症の主要起炎菌に強い抗菌力を示します。  
ペニシリン耐性肺炎球菌（PRSP）、 $\beta$ -ラクタマ-ゼ非産生アンピシリン耐性インフルエンザ菌（BLNAR）等の各種耐性菌に対し効果が期待できます。  
DNAジャイレースとトポイソメラーゼを強力に同程度阻害することにより（デュアルインヒビター）、耐性化の軽減が期待できます。（in vitro：肺炎球菌、黄色ブドウ球菌）  
高い血中濃度と良好な組織移行性が認められています。  
呼吸器感染症をはじめとする各種感染症に対する有効率は91.1%です。  
副作用発現率は4.5%（2,727例中122例）でした。（承認時）
5. 薬価：100mg 1錠 150円20銭
6. 用法・容量：通常成人にはガチフロキサシンとして、1回200mgを1日2回経口投与する。  
なお、疾患・症状により適宜減量する。
7. 包装：PTP包装 100錠、500錠、1000錠  
バラ包装 500錠